

# 株式会社シータス&ゼネラルプレス (東京都文京区)

【事業プロモーションに関する戦略立案、企画・制作】

商工会議所のイテオン  
仕事と育児の  
両立推進

LEADER

## 代表取締役 宮崎 美紀 氏



設立当初から女性が活躍できる土壌があり、女性の管理職比率は3割超の株式会社シータス&ゼネラルプレス。育児中の社員にもより活躍してもらおうと、全社的に働き方の見直しプロジェクトを進める。

### 育児をきっかけに全社的に働き方を見直す

#### ■背景・きっかけ:

食とくらしに関わるプロモーションという事業特性から、女性の視点を活かせるとあって、設立当初から女性社員の比率が高い。妊娠・出産を経て復帰し、活躍できる土壌があり、女性の管理職比率は3割を超える。

近年、社員の平均年齢が30代となり、育児休業中の社員も増加。育児中の社員の休業期間や、多くが4月に職場に戻るといった復帰のタイミングが重なる等、突然の人員の変動に対応できるよう、育児中の社員により活躍してもらうのはもちろんのこと、全社的に働き方を見直す必要があった。

#### ■取組内容・効果:

同社で、特に育児中の社員にとって心強いのは、総務部の倉持 利恵部長、圓田 加代子氏の存在だ。自身が育児中であったり、経験したことを基に「自分事」として社員の相談にのり、必要な情報を提供している。

今年10月には、2年間のテスト期間を経て、在宅勤務制度をスタートさせた。そのほか、育児休業開始前・復帰前の面談や、小児医療勉強会、小1の壁検討会等を実施し、仕事と育児の両立に向けて取り組んでいる。2014年には東京都ワークライフバランス推進認定企業に認定された。

育児休業開始前・復帰前の面談としては、開始前に休業中の手続きや連絡方法について説明し、復帰前には、勤務時間や家族の協力体制、希望する業務内容等について面談し、不安なく復帰できるように支援している。

また、小児医療勉強会は、働く上でネックとなる、子供の病気について学ぶ機会を提供するもの。年に2回、業務時間内に実施し、育児休業復帰予定者や育児中の男性社員も参加している。

#### ■今後の展望と課題

働き方の見直しは、育児の社員のためのためではない。今後、介護を担う社員も見込まれるため、今は制約のない社員にも当事者意識を持ってもらい、労働生産性を上げることで、安心して働き続けられる会社を目指したいとしている。



育休復帰前面談



小児医療勉強会



有志による子ども服交換会

#### 中小企業の実践 ポイント

- 「自分事」として担当者が社員の相談にのる
- 育児休業開始前・復帰前面談や小児医療勉強会等で育児中の社員をサポート

#### 【企業データ】

代表者	宮崎 美紀	会社設立年	1995年	従業員数	215人
本社所在地	東京都文京区小日向4-5-16 ツインヒルズ茗荷谷	ホームページ	http://www.c-gp.com		
事業内容	ダイレクト・コミュニケーション、コーポレート・コミュニケーション、事業プロモーションに関する戦略立案、企画・制作、コンテンツマネジメントサービス				